

平成24年度 第11回教育研究評議会議事録

日 時 平成25年3月19日（火）14時30分～17時55分

場 所 事務局大会議室、工学部大会議室

出席者 伊東、石井、碓氷、柳澤、山崎、浅利、船橋、杉山、佐藤、寺村、
今野、梅澤、國宗、塩川、荒川、酒井、西原、増田、青山、塩尻、
東郷、星野、佐古、鈴木、渡邊修、糠谷、永津、渡邊尚、三村、田中、
村井、加藤の各評議員

陪席者 大戸、徳山の各監事

中村の各学長補佐

長谷川情報基盤センター副センター長

I 議事録の承認について

平成24年度第10回教育研究評議会議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 静岡大学安全衛生センター規則の制定等について

柳澤委員から、前回本会議（H25. 2. 20）で設置が承認された、標記規則の制定等について、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

2 静岡大学男女共同参画推進室規則の制定等について

船橋委員から、男女共同参画推進室を全学組織とすることに伴う、標記規則の一部改正について、資料2により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、同委員から、本推進室の教員及び特任教員の人事は、男女共同参画推進委員会で審議すること、本推進室の予算についてはセグメント化せず、総務部の予算において措置するとの発言があった。

3 静岡大学教員の任期に関する規則の一部改正について

議長から、前回本会議（H25. 2. 20）で各部局に検討願った、標記規則の一部改正について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 理工系教員の修士所属並びに新研究所設置に伴う諸規則の一部改正について

議長から、理工系教員の修士所属並びに新研究所設置に伴う諸規則の一部改正について、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 静岡大学の学部、大学院及び研究所に置く講座等の教員組織を定める規則の一部改正について

議長から、理工系教員の修士所属及び新研究所設置等に伴う、標記規則の一部改正について、資料5により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、議長から、教員組織は、修士課程に所属し、その最小単位は専攻とする。学士課程の教育に関し特定の教育組織が必要な場合においても、「講座」の文言は極力使用しないよう発言があった。

6 静岡大学ヒトを対象とする研究に関する規則の一部改正について

学術情報部長から、理工系教員の修士所属及び新研究所設置等に伴う、標記規則の一部改正について、資料6により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

7 国立大学法人静岡大学テニユア・トラック制に関する規則の一部改正について

碓氷委員から、理工系教員の修士所属、新研究所設置及び労働契約法改正等に伴う、標記規則の一部改正について資料7により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

8 静岡大学共同施設管理委員会規則の一部改正について

碓氷委員から、理工系教員の修士所属、新研究所設置及び共同施設管理委員会の庶務の変更に伴う、標記規則の一部改正について、資料8により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

9 静岡大学イノベーション社会連携推進機構規則の一部改正について

柳澤委員から、理工系教員の修士所属、新研究所設置及び機構長等の指名範囲を広げること等に伴う、標記規則の一部改正について、資料9により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

10 国立大学法人静岡大学法人文書管理規則の一部改正について

企画部長から、グリーン科学技術研究所の設置等に伴う、標記規則の一部改正について、資料10により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

11 静岡大学大学院学生の学部授業受講に関する申合せの一部改正について

石井委員から、静岡大学防災マイスターの称号付与に関する規則の一部改正に伴い、大学院生が称号を受けることが可能となったことによる、標記規則の一部改正について、資料11により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

12 平成25年度「年度計画」について

浅利委員から、各部局からの意見に基づき修正を加えた、平成25年度「年度計画」について、資料12により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、議長から、計画No58人件費改革の表記について、「年度計画なし」としているが、平成25年度においてもファイナンシャルプランに沿って、人件費1%削減を行うこと、平成26年度以降は計画を見直す時期であるとの認識を持っているとの発言があった。

(意見交換で出された主な意見等)

- No20「学術と文化を支える基礎的研究を推進し、地の蓄積を図る」について、平成26年度以降は、オープンアクセスジャーナルへのアクセスを検討していただきたい。

13 防災総合センターについて

議長から、防災総合センターにかかる課題と対策について、資料13により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、議長から、防災総合センター専任教員2名について、当該教員の教育研究領域に応じた研究科等に兼務する予定である旨の発言があった。

14 平成25年度の改組等に伴う経費等について

企画部長から、平成25年度の改組等に伴う経費（教員人件費）について、当該研究科等別に整理した旨、資料14により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、同部長から、平成25年度における研究科の教員名簿については、すべての学部の教授会終了後に、各研究科に配付するとの発言があった。

15 国立台北科技大学（中華民国（台湾））との大学間交流協定について

村井委員及び三村委員から、標記協定について、資料15により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

16 教育連携に係る静岡大学と静岡ロータリークラブとの協定締結について

佐藤委員から、学生の社会的知識の向上やキャリア教育の充実を図ることを目的とする、標記協定の締結について、資料16により説明し、審議の結果、原案どおり承認した。

17 教員の休職について

増田委員から、病気休職中の創造科学技術研究部教授を、引き続き平成25年3月30日から平成25年6月29日までの間休職とすること、病気休職中の理学部准教授を平成25年4月1日から平成25年4月30日までの間休職とすることの提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅲ 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、第11回企画戦略会議（H25.3.6）について、資料17により報告があった。

なお、柳澤委員から、同会議において「審議事項11 平成25年度の予算配分について」、イノベーション社会連携推進機構について質問のあった、平成25予算積算ベース及び平成24年度予算の執行概要について、回答があった。

2 電子工学研究所長及びグリーン科学技術研究所長の選考について

議長から、「静岡大学学部長等の専攻及び任期に関する規則附則第3項」等により、新電子工学研究所設置準備検討会及びグリーン科学技術研究所設置準備室から推薦された複数の者のうちから各研究所長を次のとおり指名した旨、報告があった。

電子工学研究所長 三村秀典 氏
グリーン科学技術研究所長 朴 龍洙 氏

3 新研究所設置・創造改組等準備委員会報告について

碓氷委員から、新研究所設置・創造改組等準備委員会報告について、資料18により、報告があり、図2資料中のグリーン科学技術研究所の組織図に研究支援室を記載すること、グリーン科学技術研究所のコア教員については、1名の欠員補充は、早急には行わない旨の発言があった。

なお、永津委員から、創造科学技術大学院のコア教員及びサブコア教員の選定の考え方等について、補足説明があった。

また、議長から、今後欠員が生じた場合の考え方について、創造科学技術大学院の継続性を考慮の上、研究科の意向を尊重し調整を図っていく旨の発言があった。

4 平成23年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について

浅利委員から、平成23年度監事業務監査改善要望事項に対する改善措置状況について、資料19により報告があり、改善要望事項については、今後においても、引続き重点課題として取り組みたい旨の発言があった。

5 平成24年度の監事業務監査実施結果の報告について

大戸監事から、平成24年度監事業務監査実施結果について、資料20により報告があった。

6 地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業について〔（仮称）はままつ光研究拠点〕

議長及び三村委員から、浜松ホトニクス（株）、光産業創成大学院大学、浜松医科大学及び本学による、標記拠点整備事業（平成24年度補正予

算)について、資料21により報告及び全学的な取り組みとして協力要請があった。

なお、本事業の採択とあわせ、平成25年度センター・オブ・イノベーション (COI) 事業も採択されることが重要である旨の発言があった。

7 静大ID発行と統合認証開始並びに電子リソースの活用について

碓氷委員、長谷川情報基盤センター副センター長及び加藤委員から、4月から開始される、静大IDの発行及び静大IDにより電子ジャーナル等を海外からも利用できるシステムの運用について、資料22により報告があった。

8 平成25年3月卒業者・修了者数について

石井委員から、平成25年3月(3月31日付けを除く)卒業者・修了者数について、資料23により報告があった。

9 平成25年3月卒業・修了予定者の進路状況について

杉山委員から、平成25年3月卒業・修了予定者の平成25年2月末現在の進路状況について、資料24により報告があった。

10 茨城大学、埼玉大学、富山大学、信州大学及び静岡大学との間における単位互換に関する協定書の更新について

石井委員から、表記協定について、今年度末で有効期間が満了するため、4年間更新する旨、資料25により報告があった。

【締結後の受入れ実績1名】

11 静岡大学及び浜松市における連携講義に関する協定書の締結について(継続)

石井委員から、表記協定について、引続き締結し連携講義を実施することについて、資料26により報告があった。

12 静岡大学及び一般社団法人静岡県信用金庫協会における連携講義に関する協定書及び覚書について(継続)

石井委員から、表記協定及び覚書について、引続き締結し連携講義を実施することとしたことについて、資料27により報告があった。

13 工学部と鄭州大学大学院(中華民国)との部局間交流協定(更新)の締結について

村井委員から、表記協定の締結の更新について、資料28により報告があった。

14 公的研究費調査における教職員の回答状況について

山崎委員から、公的研究費調査における教職員の回答状況について、資料

29により報告し、未回答者がいる部局については、回答率を100%とするよう更なる協力要請があった。

15 教員採用等報告について

議長から、理学部1件、工学部6件及び電子工学研究所3件の、教員採用等報告について、資料30により報告があった。

IV その他

1 退任評議員の紹介

議長からから、今年度末をもって退任する評議員が紹介され、当該評議員に対し謝辞が述べられた。

2 事務系幹部職員の異動について

山崎委員から、平成25年4月異動の事務系幹部職員について、紹介があった。

以上